

適性検査Ⅰ（立川国際・南多摩型） 解答例

〔問題1〕 何かを考えるとき、自分の頭の中にある限定された言葉だけを寄せ集めるということ。

〔問題2〕 自分のものの見方・考え方に凝り固まってしまい、自分と違うものの見方・考え方を理解できず、理解しようとも思わないこと。

〔問題3〕 インターネットで言葉を検索すると、言葉の意味・用法がのっている辞書のサイトが複数出てくるので、手早く調べられ、ちがう辞書で意味を比べることもできて便利である。

読書をすることで、語いレベルを上げ、抽象的思考を可能にする学習言語を豊かにすることができる。また、難しめの本に挑戦することで、語い力や読解力が鍛えられて、思考力や想像力が高まっていき、自分を見つめ直したり、異質な知識やものの見方・考え方に会ったりするきっかけにもなる。

私は今までかたよった種類の本ばかり読んできたので、異質な知識やものの見方にふれるためにも、様々な種類の本に挑戦していきたいと思っている。その際、わからない言葉に出ったら、インターネットを活用して、その意味をすぐに調べ、また、インターネット検索で出てくるサイトの中には、百科事典のように使えるものもあるので、本に書かれている知識をさらに深く掘り下げることができる。そのようにして、読書を通して物事を深く考えられるようになりたいと思う。

【配点】

〔問題1〕 20点 〔問題2〕 20点 〔問題3〕 60点